



幼児の教育

第一〇一卷 第八号
(1992年8月号)

定価五五〇円(本体五四四円)

今月から、津守真・津守房江両先生が、語り手と聞き手という形で保育を語る、「障碍をもつ児童の保育」が始まります。お二人は、障碍をもつ子どもたちとかかわられて五十年になります。お二人の保育についてのお話が楽しみです。

*
早田由美子先生の連載「モンテッソーリ教育思想の誕生」は今月が最終回です。私は、今回の連載を通して、二十世紀の初めの、イタリアに生きた、一人の女性としてのモンテッソーリに心引かれました。

例えば、彼女は、人類学の「ものを見てよく見てよく知る」という方法か

ら子どもの個別研究という視点を得て、従来のように子どもを集団として見るのではなく、一人一人を見るという新しい方向をめざします。そ

こでの彼女の関心は、個人の身体に関する測定調査から、さらに子どもの行動の観察に移っていきます。そしてその観察は、「自由に自発的に活動する子どもを、子どもとの受容関係を基盤としたなかで観察する」というものです。

モンテッソーリは、当時、「知性とは無縁と考えられていた障害児やスラムの子どもや女子にも知的好奇心や集中する心があること」を見出します。このように、モンテッソーリが「多様な学問思想の動きと成果に敏感であり、多様な視点を偏らずに総合的に採りいれ」していく過程に圧倒されました。

(A)

発行 平成十四年八月一日
編集兼発行人 田代和美
発行所 日本幼稚園協会
〒112-8620 東京都文京区大塚二丁目
お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社
〒108-8620 東京都港区三田五丁目二十一
〒113-8611 東京都文京区本駒込
株式会社 フレーベル館

六一四一九
☎ 03-3153-9516-623 営業
☎ 03-3153-9516-604 (編集)
振替 〇〇一九〇一二一九六四〇

☆ 本誌の購読のご注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。